



ご視聴はこちらから

↓

<https://x.gd/vcK9D>

---

■ 9月後半の安全管理ごよみ

---

- ◆ 4月1日（土）～30日（土）  
——熱中症予防強化キャンペーン（環境省）
- ◆ 7月1日（土）～30日（土）  
——2023年度港湾労働安全強調期間（港湾貨物運送事業労働災害防止協会）
- ◆ 1日（金）～30日（土）  
——全国労働衛生週間の準備期間（厚生労働省）  
——自賠責制度広報啓発運動（国土交通省）  
——自動車点検整備推進運動強化月間（国土交通省）
- ◆ 18日（月・祝）  
——第32回日本交通医学工学研究会・学術総会  
——敬老の日
- ◆ 20日（水）  
——バスの日
- ◆ 21日（木）～30日（土）  
——秋の全国交通安全運動（内閣府）
- ◆ 23日（土）  
——秋分の日
- ◆ 27日（水）～29日（金）  
——第82回（令和5年度）全国産業安全衛生大会（名古屋）
- ◆ 30日（土）  
——交通事故死ゼロを目指す日

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<https://www.think-sp.com/2023/08/10/kongetsu-untenganri-2023-sep/>

---

## ■危機管理意識を高めよう

---

「目の健康について指導していますか」

最近、国土交通省は運転者の視野障害による事故の防止について言及することが増えています。

その理由は、職業運転者に限らず運転者の高齢化がすすんでいることから、視野（目の見える範囲）が狭くなったり一部欠けたりする状態の運転者が増えていることが予測されるからです。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2023/09/01/kikikanri-eye-frail/>

---

## ■交通事故の裁判事例

---

今回は、大型トラックが左折して路外駐車場に入ろうとした際に、右後部（リアオーバーハング）が隣車線にはみ出して、後方から直進してきた中型トラックと接触した事故について、過失割合が争われた事例を紹介します。

『後続車の接触回避は比較的容易であったとし、後続車の過失を70%と認定』

【事故の状況】

平成29年9月30日午前11時15分ごろ、Aは大型トラックを運転して愛知県海部郡内の片側2車線道路の第1車線から路外駐車場に入ろうとしたところ、A車の右後部が第2車線の後方から直進してきた中型トラックBのリアボディ左側面と接触しました。

Bらは、この事故はAが第1車線から左折する際に、リアオーバーハング部分である右後部が第2車線にはみ出したために、第2車線を走行するB車と接触したものであり、Bにもはみ出しを予見して右側を走行していなかったなど

の過失があるが、その点を考慮しても両者の過失割合はAが50%、Bが50%とすべきであると主張しました。

一方Aらは、第2車線にはみ出しておらず、はみ出していたとしても大きくはみ出してはいないので、この事故はBの一方的過失により起きたものだと主張しました。

### 【裁判所の判断】

「Aが路外駐車場に向けて左折するにあたり、車両後部が第2車線にはみ出さないようにするか、はみ出しが避けられないようであれば第2車線を走行する車両の有無を確認するなどして、第2車線を走行する車両の進行を妨害することがないようにすべきであったのに、これを怠って右後部角を第2車線にはみ出させてB車に接触させ、進行を妨害した過失がある」

「両者の過失割合について検討すると、A車を第2車線にはみ出させて、後続のB車の進行を妨害したAの過失は決して小さくはないというべきであるが、A車の第2車線へのはみ出しの程度は大きくないことや、A車の後方から進行してきたBにとって、A車の動静に注意してA車との接触を回避するための措置をとることは比較的容易であったことを考慮すると、Aの過失が30%、Bが70%と認めるのが相当である」と判示しました。

(名古屋地裁 令和2年5月27日判決)

---

### ■今日の朝礼話題

---

#### 『軌道敷内を横切る際は路面電車に注意』

さる9月1日午前11時50分頃、栃木県宇都宮市で開業したばかりの次世代型路面電車(LRT)と乗用車が衝突する事故がありました。

軌道の横にある道路から右折して軌道敷内を横切ろうとした乗用車が、右後方からきたLRTと衝突したものです。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2023/09/08/tw-light-rail-transit/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける

「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。

（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<https://www.think-sp.com/about/>

---

■ 【新発売】 小冊子「やる気を持って管理業務を進めよう！（改訂新版）」

---

※仕様 A4判／24ページ／カラー刷

※価格 385円（税込・送料実費）

安全運転管理者には、ドライバーの安全な運転を確保するために実施すべき法的責務があります。

2022年4月には、道路交通法施行規則が改正され、安全運転管理者が行うべき業務が7つから9つに増えました。

本冊子は、9つそれぞれの根拠法令に基づき、やる気のない管理者、やる気のある管理者の業務に対する姿勢をマンガで比較しており、指導・管理の内容によって事故や違反が生じるリスクを理解することができます。

また、項目ごとの指導・管理のポイントをイラストやグラフでわかりやすく解説しているため、毎日の管理業務に役立てていただくことができます。

【詳しくはこちら↓】

<https://x.gd/n5Des>

---

■ 【好評発売中】 自己診断テスト「事故を防ぐヒューマンエラー危険度診断」

---

※仕様 A4判／4ページ（複写式）／カラー刷

※価格 550円（1セット＜5冊＞・税込・送料実費）

運転時に一度ミスを起こしてしまうと、交通事故へと結びつくリスクが高いため、運転時のミスは極力避けなければいけません。

本テストは、このような事故に結びつきやすいミスを「ヒューマンエラー」として、「手抜き行動」や「思い込み・錯覚」など6つの危険度に分類しています。自身の運転を振り返り、48の質問に「ハイ」「イエ」で答えていただくことで、自身がどのようなヒューマンエラーを起こしやすいかを診断することができます。

10分程度のテスト終了後は、ヒューマンエラーを起こす危険度が高い運転行動を改善するためのアドバイスを読んでいただくことで、テストの結果を日々の安全運転に活かしていただけます。ぜひご自身のヒューマンエラー危険度を把握して、今後の事故防止へとお役立てください。

【詳しくはこちら↓】

<https://x.gd/mM0Dz>

-----  
■ 【好評発売中】 小冊子「突然現れる二輪車を見落とすな」  
-----

※仕様 B5判／16ページ／カラー刷

※価格 825円（1セット＜5冊＞・税込・送料実費）

車体の小さい二輪車は、四輪車のドライバーからは見落としやすく、また、一度事故を起こすと悲惨な事故につながりやすい存在です。

本冊子は、6つの代表的な事故を取り上げ、事故に至るまでの四輪車のドライバーと二輪車のライダーの意識のギャップに焦点をあてることで、なぜ事故が起こったのかを確認し、四輪車と二輪車との事故を防止することをねらいとした教育用冊子です。

ぜひ本書をご利用いただくことで、事業所での対二輪車事故防止につながれ

ば幸いです。

【詳しくはこちら↓】

<https://x.gd/bWusg>

---

■【好評発売中】

教育用テキスト「運行管理者のためのドライバー教育ツールP a r t 5」

---

※仕様 A4判／88ページ／カラー刷

※価格 1,800円（税別・送料実費）

本書は、トラック運送事業の運行管理者の皆さんに広く活用いただいている、国土交通省告示「指導・監督の指針」12項目に準拠した「運行管理者のためのドライバー教育ツール」の第5弾です。

今回発売のP a r t 5より、各項目の管理者用資料を従来の1ページから3ページに増量し、指導・監督の指針に沿った教育をさらに深く、効果的に実施していただくことができます。

ドライバーミーティングや点呼時に活用でき、教育記録も残せる本ツールを是非ご活用ください。

【詳しくはこちら↓】

<https://bit.ly/3IdqslC>

---

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<https://goo.gl/duF5ws>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

（令和5年9月1日送信）

★T w i t t e r アカウントを開設しました。是非、一度ご覧ください！

<https://twitter.com/thinkshuppan>

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15 ビアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール [mail@think-sp.com](mailto:mail@think-sp.com)

URL <https://www.think-sp.com/>

